

## NANIWA 96号

やはり本社の指示がおかしい。  
悪意を持って対応しているとしかいいようがない。

11月22日、争議団支援総行動がおこなわれました。大阪労連・大阪春闘共闘・大阪争議団共闘の仲間が集まって、お互いの争議が一日も早く解決できるように、要請、支援する取りくみでした。

まずは「朝ピラ」から始まりました。8時からいつもの淀屋橋、橋の上でピラ配りを始めました。たくさんの方が集まってくれたので、いつもより、大変心強く感じられました。その後、10時から淀屋橋ビルに要請行動をおこないました。多くの仲間が見守るなか、要請団は中に入ろうとしました。

大阪争議団の森岡さんを先頭に、大阪労連服部さん、全損保仁谷議長、西田書記長、私たち西日本ブロックの組合員が要請団を構成しました。会社の対応は、あいかわらずのお粗末な対応でした。2府4県の担当者がいない時にはビルの中で真摯に要請を受ける会社ですが、担当者が表われると、途端に門前払いを演出しようとします。担当者は、あくまで、個人としての考えで、門前で要請を受けると言いますが、本社からそういった指示が出ていることは、誰の目から見ても明らかです。会社はむやみやたらに労使紛争をあおるのではなく、真摯に私たちの要請を受けるべきです。そのうえで、支店としての考え方があれば、堂々と述べればよいのではないのでしょうか。

各争議の要請を行い、一日は終わりました。ここ大阪でも11の争議があることを知りました。すべての争議に言えることは、経営の利益至上主義という考え方が根本にあり、ものを言う労働者を排除しようとする傲慢な考え方が横たわっています。たたかうことによって、声をあげることによって、世論に訴えることによって、一日も早くすべての争議を解決させなければならないと感じました。

最後は、時間の許す限り交流を深めました。私たちは、200万枚ピラをやりきるため、3日間の連休を個人でがんばるよう確認し、この日の行動を終えました。

## 2 週連続ビラ行動

### 「200 万枚ポスティング」松山・広島行動 (新居レポート)

11 月 9 日、四国・松山で、12 名の参加のもと、本部オルグが開催されました。そして翌日、10 名で、松山駅周辺を中心に 9500 枚のビラをポスティングしました。

翌週 18 日は、平和の聖地・広島に、あいおい支部、共栄支部、日新支部、損」支部、ACE 支部、OB の皆さん、日動外勤組合員(首都・大阪・倉敷・徳島) 18 名が集まり、「ビラ」ポスティングを行いました。晴天に恵まれ、広島市中区に 12500 枚重点配布しました。

他支部の方の自己紹介で「日動外勤のたたかいは自分たちのたたかいでもある」と力強く述べられたことがとても印象的でした。また、病後回復途中にもかかわらず参加してくれた仲間もいました。このたたかい、絶対に負けられないと、あらためて強く誓いました。

ひとはみんなのために みんなはひとりのために  
けんかはしない いじめない みんな(^ ^)なかよくしよう  
全損保日動外勤支部大阪分会